

社員一人ひとりが、社会から 信頼されるブランドを築く

京王グループは、グループ理念として「信頼のトップブランド」になることを、社会に対して宣言しています。

2004(平16)年4月に制定した「京王グループ行動規範」の中で、私たちは事業に関わるすべてのステークホルダーを

尊重すること、社会に貢献すること、環境保全に取り組むことなど、企業としての社会的責任を果たしていく意志を表明しています。

私たちは、社員一人ひとりが、企業の社会的責任(CSR)を意識し行動することによって、社会から信頼されるブランドを築いていきます。

■ 「京王グループとのつながり」



京王それいゆ倶楽部

沿線のシニア世代を対象にスタートした会員制クラブ「京王それいゆ倶楽部」は、京王電鉄と沿線団体、協力企業が連携して、著名人による各種フォーラムや沿線散策、観劇などのイベントをはじめ、会員主体のサークル活動を推進し、沿線コミュニティクラブとして定着を図っています。



ぶらり京王沿線物語

京王音楽祭

1994(平6)年からはじめた「京王音楽祭」は2007(平19)年で14回を数えました。毎回テーマに趣向を凝らし、多彩なアーティストを迎えておくるクラシックコンサートで、多くのお客様よりご好評をいただいています。また、2007(平19)年は財団法人骨髄移植推進財団へコンサート入場料の全額を寄付しました。



京王音楽祭

京王文化探訪

京王沿線を中心とする歴史・文化・自然にちなんだ名所・旧跡・文化施設などを訪ね、地域の文化や伝統に触れることを目的として、1990(平2)年から実施している活動。旅行やセミナー、講演会などを開催しています。

街はび

2007(平19)年4月、京王沿線コミュニティサイト「街はび」を開設いたしました。

これは、「街はびライター」と呼ばれる沿線住民の方々が沿線のグルメやお出かけ情報など、街のとおきおきの口コミ情報を自由に発信していただくコンテンツが中心のサイトとなっています。

今後は、子育てコンテンツの充実や会員サービスの拡大を通じて、サイトでのコミュニケーションの活性化を図ってまいります。



街はび

高尾をテーマにした環境保全・社会貢献活動

「高尾の森再生」ボランティア活動支援

日本山岳会「高尾の森づくりの会」は、裏高尾の小下沢風景林をフィールドに、50年、100年の計画で、多様で豊かな森の復元を目指してボランティア活動を続けています。京王電鉄は、この会の趣旨に賛同し、2002(平14)年から活動を支援するとともに、年間約1,500本の広葉樹の植栽をお手伝いしています。



植樹の様子

京王クリーンキャンペーン

地域の貴重な自然環境の保全を目的に、1991(平3)年から、春は高尾山、秋は多摩川の清掃を行なう「京王クリーンキャンペーン」を継続的に実施しています。グループ社員をはじめ、沿線地域の皆様や一般の方々にも多数ご参加いただいています。近年では、高尾山を訪れる方々のマナーが向上し、ゴミの持ち帰り運動が定着しています。



京王クリーンキャンペーン(高尾山)

高尾山峰中修行体験合宿

豊かな自然に囲まれた高尾山で、子供たちが座禅、法話、写経、入滝など、普段はなかなか体験できない高尾山薬王院の修行体験を通して「新しい友達をつくる」「自然に触れて自然を大切にする」「心に残る思い出をつくる」ことを目的に実施しています。1970(昭45)年から2007(平19)年までに35回を数えています。



高尾山峰中修行体験合宿

京王シンシアスタッフ

当社では、企業の社会的責任（CSR）の一環として2004（平16）年12月15日付でグループ会社「**株**京王シンシアスタッフ」を設立し、翌16日付で障害者雇用促進法に基づく特例子会社の認定を受けました。また、2006（平18）年12月より、関係会社特例認定を受け、グループ会社を含めた障害者雇用の促進と地域社会への貢献に努めています。

現在の主な業務内容は、鉄道事務所施設の清掃業務・植栽管理業務・事務作業等を行っており、当社および京王シンシアスタッフは、(社)東京都雇用開発協会より障害者雇用優良事業所として表彰を受けています。



京王シンシアスタッフ

高尾の森わくわくビレッジ

「高尾の森わくわくビレッジ」は、2005（平17）年4月に八王子市に誕生した体験学習施設です。新たな社会教育の場として東京都が企画、京王ユース・プラザがPFI方式で受託し、京王グループと東京YMCAグループが協働して運営して

います。緑に抱かれた約66千m²の環境を生かした施設では、学校・子ども会・スポーツチームなどの青少年団体・大学生や地域サークルなどが、一年を通じて合宿やキャンプといったさまざまな活動を楽しんでいます。



高尾の森わくわくビレッジ（京王ユース・プラザ）

「子育て支援事業」への取り組み

沿線価値向上の一環として、子育て支援事業に取り組んでいます。

子育て支援事業の具体的な取り組みとしては、子育て支援マンション「京王安フィール高幡」の運営を行っています。このビルは、高幡不動駅前の地上8階建て、クリニック・東京都認証保育所「京王キッズプラッツ高幡」・自治体の子育て支援施設を併設し、子育てしやすい機能やデザインを取り入れた賃貸住居からなる複合機能を有したマンションです。なお、東京都認証保育所の運営は、2007（平19）年4月2日設立のグループ会社「株式会社京王子育てサポート」が行っています。

この他、東京都認証保育所「京王キッズプラッツ多摩川」も開設するなど、沿線での保育所開設や自治体の子育て支援

施設の受託等、多角的に子育て支援事業を展開しています。



京王キッズプラッツ多摩川



京王安フィール高幡

京王ほっとネットワーク

2007（平19）年3月、京王高幡ショッピングセンター内に開設した「京王ほっとネットワーク」では、「住まいの困った」を解決する「住まいのサポートサービス」や、家事代行「ホームほっとサービス」、お買上げ商品の宅配サービスなど暮らしに役立つさまざまなサービスを提供しています。

これらのサービスを通して、お客様との間に信頼関係を築き「こんなことが、あればいいな・してもらいたいな」という潜在的なニーズに応えるサービスを展開していきます。

また、日々の暮らしに役立つ相談会・セミナーや京王それいゆ倶楽部のサークル活動を開催し、沿線にお住まいの方々にご自己実現の場を提供します。

生活利便性をより高めていくことで、京王沿線に住んでみたい、住んで良かった、長く住み続けたいと思っていただけるようにしてまいります。



京王ほっとネットワーク



家事代行「ホームほっとサービス」

京王グループ環境基本方針

私たちは、「環境にやさしく」というグループ理念に基づき、環境問題を地球規模で考え、持続的発展が可能な社会の実現を目指して、環境保全に配慮した事業活動を行います。

1. 地球温暖化防止のため、エネルギーの効率利用に努めます。
2. 循環型社会実現のため、廃棄物の削減、リサイクルおよび適正処理を図るとともに汚染の予防に努めます。
3. 環境に関する法令、条例、協定などを遵守します。
4. 地域社会との調和を目指し、騒音、振動の抑制ならびに緑化活動の推進に努めます。
5. より良い環境の実現に向けて、地域や社会の環境保全活動に積極的に参加します。
6. 従業員一人ひとりの環境意識向上を図るため、啓蒙・教育活動を実施します。
7. これらの環境保全活動を推進するため、鉄道をはじめとするすべてのグループ会社の事業活動において環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善に取り組みます。

2004年12月9日
京王電鉄株式会社

取締役社長 **加藤 真**

環境配慮への基本方針

京王グループでは、「京王グループ理念」に「環境にやさしく」と掲げ、環境にやさしい企業を目指し、さまざまな環境活動を行っています。2004(平16)年12月、環境保全への取り組みはグループ共通の課題であるとの認識から、「京王グループ環境基本方針」を制定しました。

京王グループの環境対策

京王グループは、地球環境を守ることが企業の責務の一つであると考え、環境問題への取り組みを積極的に進めてきました。当社では、鉄道が比較的環境負荷が少なくエネルギー効率に優れた交通手段であることを踏まえ、地球温暖化対策、省資源・廃棄物削減、周辺環境への配慮などに取り組んでいます。また京王百貨店や京王プラザホテルでは、省エネルギーや廃棄物の削減・リサイクルに努めています。京王電鉄バスグループでもデジタルタコグラフの導入など環境負荷の低減に取り組んでいます。京王設備サービスや京王建設でも、環境の国際規格ISO14001の認証取得などを通じ積極的な環境対策を進めています。

京王電鉄バスグループ「グリーン経営認証」を取得

京王電鉄バスグループは、環境保全活動が一定レベルに達し、審査に合格した事業者に対して与えられる「グリーン経営認証」を、全営業所において取得しました。

これまで取り組んできた、アイドリングストップ運動の実施や、排ガス規制対応車両の導入、CNG(圧縮天然ガス)バスの導入、京王電鉄バスグループ環境基本方針策定などの活動が認められ、取得することができました。引き続き、「環境定期券」制度や「ちびっこ50円キャンペーン」等の実施により、環境負荷の少ない公共交通機関の利用促進を図っていきます。